

1 学校経営

「生きる力」を育む活力と創意に満ちた学校経営

【方向性】

本県では、令和3年の2月に「栃木県教育振興基本計画 2025—とちぎ教育ビジョン—」を策定し、「とちぎに愛情と誇りをもち 未来を描き ともに切り拓くことのできる 心豊かで たくましい人を育てます」を基本理念に掲げ、「6つの基本目標」及び「20の基本施策」を示した。各学校では、学習指導要領の趣旨を踏まえた特色ある教育活動の中で、自分のよさや可能性を認識するとともに、他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるよう、児童生徒の「生きる力」を育む学校経営に努めることが一層求められる。

その際、各学校においては、校長の方針の下に、校務分掌に基づき教職員が適切に役割を分担しつつ、相互に連携しながら、各学校の特色を生かしたカリキュラム・マネジメントを行うよう努めるものとする。

【課題】

(1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた適切な教育課程の編成と実施

各学校においては、これまでの取組を生かしつつ、地域や学校及び児童生徒の実態、心身の発達の段階や特性等を考慮し、確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成のため、学習指導要領の趣旨を踏まえ、社会に開かれた教育課程の実現と充実に努めることが求められる。

(2) 組織の活性化と教職員の専門性の向上

教職員一人一人が居がいとやりがいをもって学校経営に参画するためには、学校組織マネジメントの視点から、教職員の資質・能力を生かした組織編成や職務内容の明確化と共通理解、ミドルリーダーの育成やOJTを中心とした若手教員の育成、教職員評価を生かした個々への働きかけ、業務改善等を目指した働き方改革の推進などが重要である。

また、チームによる指導案の検討・作成やワークショップ型授業研究会などの校内研修の充実に図り、校種や教科を越えた共同研究を設定するなどして教職員の指導力の向上に努めることが求められる。

(3) 学校評価を生かした学校づくりの推進

各学校は、教育活動やその他の学校運営について、児童生徒や教員に対するアンケート等を含む自己評価と、自己評価の結果を踏まえた保護者や地域住民に対する学校関係者評価を行い、その結果を公表する必要がある。その際、各学校が行う学校評価については、教育課程の編成、実施、改善が教育活動や学校運営の中核となることを踏まえ、カリキュラム・マネジメントと関連付けながら実施することが求められる。

・芳賞の教育 HP 版 Q&A 集 学校経営 H23

「Q1 学校評価を学校運営の改善につなげるためのポイントは何か。」参照

(4) 教職員のサービスの厳正

信頼される学校づくりの推進に向けて、現職教育等の機会をとらえ、「懲戒処分の基準」「教職員の信頼確保に向けて—不祥事防止のための事例集—」等の資料を参考に、具体的な情報提供及び研修を通して教職員のさらなる意識化を図り、サービスの厳正により一層努めることが大切である。

とりわけ各種の情報のデータベース化に伴う情報管理については、細心の注意を払い、個人情報情報の持ち出しや外部流出の予防に努めることが求められる。

(5) 危機管理の徹底

安全管理に関する校内体制の整備については、「危険等発生時対処要領」の見直しとともに、全教職員で共通理解の徹底を図り、実際の場面を想定し、その対処法を検証するなどの研修の場を設け、教職員の意識の高揚と対応力の向上に努めることが大切である。また、児童生徒の日常生活全般における自らの安全確保や危険を予測・回避できる能力を育成するために、生活安全、交通安全、災害安全の各領域について、計画的・継続的な指導の充実に努めることが求められる。

これらの取組に加え、各学校においては、児童生徒の安全確保の視点から、関係諸機関及び保護者や地域との連携を一層強化することが必要である。

【参考資料】

・「令和6(2024)年度 指導の指針」	R06.3	県教委
・「服務規律の徹底と不祥事の撲滅を目指して」	R05.3	県教委
・「学校の危機管理マニュアル作成のためのガイドブック」	R03.3	県教委
・「栃木県教育振興基本計画 2025—とちぎ教育ビジョン—」(2021▶2025)	R03.2	県教委
・「生きる力をはぐくむ学校での安全教育」	H31.3	文科省
・「小学校学習指導要領解説 総則編」「中学校学習指導要領解説 総則編」	H29.7	文科省
・「小学校学習指導要領」「中学校学習指導要領」	H29.3	文科省
・「学校評価ガイドライン〔平成28年改定〕」	H28.3	文科省
・「学校事故対応に関する指針」	H28.3	文科省
・「栃木県教職員懲戒処分の基準」(令和2年12月1日適用)	H16.6	県教委